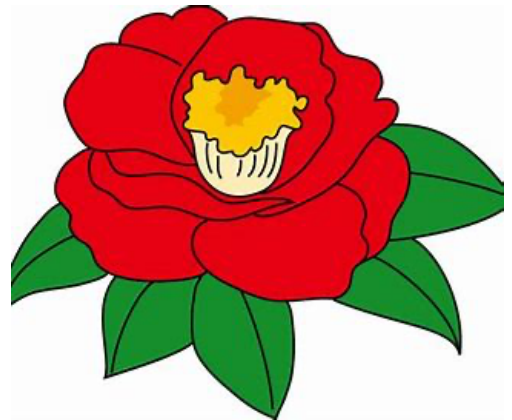


●居場所ってなに? ***関わる人の思い***

やいろ鳥の会が運営する居場所ができて 10 年になろうとしています。思い返せば本当にいろいろなことがありました。集う人と人が作り出した場だったと思います。どうしたら良いのかは当事者に聞くというスタイルが少しずつといろの佇まいを作り上げてきたのでしょうか。

最近では居場所の大切さが行政からも聞こえてくるようになりましたが、どんな居場所が良いのか、居場所とは何をする所かという議論は継続していて途切れることは無いのかもしれませんが、「居場所とは人間関係のリハビリをするところ」「居場所とは心のケアをするところ」等など関わる人の立ち位置でいろいろな言い方があるようです。

といろの運営に関わってくれている人たちにそれぞれの思いを聞いてみましたので、今月は居場所特集をしてみました。



寒 椿

(I) どんな雰囲気の居場所にしたいですか?

- a (最低限の良識を踏まえていれば、) 弾き出されない居場所
- b 気持ちが楽になる、受け入れてくれる雰囲気の場所。
- c 浮世から離れた世界。私の知る限りだと、図書館。美術館。知り合いの職人の工場のような所。乱暴に言うと人と関わらなくてもオッケーな場所。
- d 話しやすく、話さなくても居心地の良い雰囲気

(II) 居場所が一番大切にしたいことはなんですか?

- a (普通にしていれば) 他者から攻撃、誹謗中傷などされないこと。
- b 無理をしないこと。自分も他の人も大事にしたい。
- c 負荷の少なさ。「～ねばならぬ」を排すること。
- d どなたに対してもウェルカムな気持ち、尊重する気持ちで接する事

(III) 居場所でやってみたいことやイベントについて。

- a 当事者研究の実践 <生きづらさ>を相対化するためのシェアの場の設定
- b 当事者研究 (すごく興味がありますが・・・) 読書会 (図書館や本が好きな人

が結構いるようなので、本を紹介しあうのとかでも)

- c 役に立たないスキルをみんなで探してきて、披露し、習得しようとしてみる。
- d 今のところ思いつきません

(IV) その他&あなたからのコメント

- a コロナ禍の最中、実質的にひきこもり生活してました。再起をかけて調整中です。
- b 焦らずあきらめず。うまくいかないことがあってもやり直す。いっぱい相談する。
- c 有するもので繋がるのではなく、無いもので繋がる。
- d ある程度、物が片付いていて、掃除も行き届いている状態もウェルカムな雰囲気の一つであると思うので、自分の出来る範囲でやれる事はしていきたいと思っています。

回答してくれた皆さんありがとうございました。私は(I)心が和む佇まい。(II)安心してそこに居られること。(III)喰う寝る遊ぶ又はなにもしない。(IV)知らぬ間に心が癒され仲間ができる、そんな人のかかわり。

皆様は居場所についてどのようなイメージを持っていますか？ お構いなければご意見をお聞かせください。メールか手紙で頂けたらと思います。

活動カレンダー

というのパソコン教室の予定が金曜日→木曜日に変わりました。

毎週金曜日はというで女子会をしていますのでご利用ください。

火曜日に精神保健福祉センターで開催している家族サロンにお越しの時は駐車場入口で精神保健福祉センターでの相談に来たと言ってください。

- 2月2日(木) & 16日(木) というの パソコン教室 13:30～
- 2月7日(火) 出張研修のため家族サロンはお休みになります。
- 2月8日(水) 午後1時半からというで食料の配付をします。提供元:こうち食支援ネット
- 2月12日(日) 午後2時～4時 日曜サロン 場所：という お話に来てください。

●2月26日(日) 臨床心理士による相談会

会場:東部健康福祉センター3階和室 葛島 4-3-3

10:00---12:00 池教授(臨床心理士)の個別相談 2組各1時間、無料

13:30---16:30 池教授(臨床心理士)のグループ相談会

個別相談の申し込みは坂本会長まで 090-3184-8109

●3月19日(日) ひきこもり大學 会場:東部健康福祉センター3階 時間 13:30---16:30
ひきこもりの経験者の思いを発表する場です。一組25分程度での発表になり、ひきこもりの中で思ったこと、家族との事、仲間との事、回復したその先の事、今の生き方やどう生きていくか、生きづらさなどについて。我が子の思いを理解するためにも聴講においてください。当日は東部で子ども食堂があり駐車場が込み合うことが予想されます。

地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜から金曜まで県立精神保健福祉センター ☎088-821-4966 又は 地域ひきこもり支援センター ☎088-821-4508 で受け付けてもらえます。気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は新庁舎の駐車場に止めることができますので入り口の守衛所で精神保健福祉センターに行きたいと伝えてください。面談の場合は前もって電話で予約をとってから訪問してください。

やいろ鳥の年会費の払い込み 年会費は一家族3000円です。

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

入会ご案内 やいろ鳥の会の年会費は3000円です。会長に入会しますと伝えて会費を振り込むか親講座・家族サロンなどで支払って住所と携帯番号、あればメールアドレスを登録すれば会員になる。退会は会長にその旨伝えれば退会になります。

(了)



ひきこもり経験者からの メッセージ

ひきこもり大学

<講演と質疑応答>

ひきこもりを経験した人たちの
生き方、苦悩、ピア活動などの話を
お届けします。

日 時:2023 年 3 月 19 日 (土曜日)13:30~16:30 (開場 13:00)

場 所: 高知市東部健康福祉センター3 階 (高知市葛島 4-3-3)

参加費: 無料、予約不要 コロナが再拡大すれば休講することがあります

講 師: ひきこもり経験者数名 当日は子ども食堂があり駐車場が混雑します。

主 催: 全国ひきこもりKHJ 親の会高知県支部やいろ鳥の会

問い合わせ先:やいろ鳥の会会長 坂本勲 携帯 090-3184-8109